

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	MEGヴィバン		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2026年 1月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 44
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2026年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・体操や新体操の専門的なスタッフが在籍し、専門性の高い支援ができる。	毎月体操研修を行っている	外部講師を招きねん1回程度補助の仕方等勉強会を行っている。
2	・広いスペースを活かし、のびのびと身体を動かせる環境が整っている	広くするため、体操器具などはなるべく別室に置いている	身体を大きく動かせるように色々な遊びを提案している。
3	・子どもたちが安心して過ごせる「居場所」を大切にしている。	職員間で常に学校や保育園での出来事等を共有し、利用者がどの職員に話しても安心して話せる相手になるよう心がけている。	落ち着けるスペースの設置

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	運動偏重になりやすい。	体操や新体操に関して強みがある反面活動内容が偏りやすい	構造化やルールを徹底することで社会性などにも配慮していく。
2	成果の見える化が難しい	保護者への説明が体力がいったなど抽象的になりやすく数値化しにくい。	運動による成長の言語化
3	安全面のリスク	ケガのリスクが常にある	活動前のリスクチェック 職員の役割分担